



地域と学校の架け橋

～きずな～

学校通信 第335号 令和2年6月26日
発行 北海道阿寒高等学校
〒085-0213 釧路市阿寒町仲町2丁目7番1号
TEL: (0154) 66-3333 FAX 66-3303
U R L : <http://www.akan.hokkaido-c.ed.jp>
「絆」はホームページでもご覧いただけます

『 巻頭言 』

北海道阿寒高等学校教頭 金 澤 豪

木々の緑が日に日に濃くなり、暑く感じる日も増えてきました。明治20年の阿寒町開基から130年あまり経ち、この地域の発展に力を尽くしてこられた皆さんに支えられ、保護者の皆さまにたくさんのご協力をいただき、本校は子どもたちの日々の成長のため教育活動を充実させることができるものと考えております。黎明期から開拓を支えてきた阿寒川は、阿寒湖に源を持ちかつては釧路川の支流でした。大正期に分かれた後も北海道の二級河川の中では流域面積が3位(一級河川を入れると15位)で、現在でも四つの水力発電所を維持し、常時出力は合わせて5,000kWを超えています。阿寒川を始め、豊かな大地を実感できる地域で成長する子どもたちはたいへん幸せであると感じています。さて、6月1日から生徒全員が登校できるようになりました。COVID-19(新型コロナウイルス感染症)により「学校の新しい生活様式」で過ごすことが求められています。いわゆるスペイン風邪が世界中で流行した100年前、日本では、流行の波が3回あり、人口の0.8%が死亡したと伝えられています。様々な技術が発達し、情報が速く伝わる現代社会において、どのような行動を意識することが良いかに気づき活動することで100年前と異なる流行になって欲しいと思います。そのためには(1)「密閉」の回避(換気の徹底)(2)「密集」の回避(身体的距離の確保)(3)「密接」の場面への対応(マスクの着用)と「手洗いの励行」により感染レベルを可能な限り低減させなければなりません。感染症は移らないことと移さないことがとても大切です。相手のことを慮って行動することが大切です。体育や実習では不自由を感じることもありますが、段階的緩和が進めば制約が無くなっていくだろうと期待しています。将来、生徒たちが、地域の皆さんと協力して発展のために力を尽くすにはどのような方法があるか。今までと違っていても物心両面で豊かな生活のためにはどのような工夫があるか。社会に出たときに活用できるよう、本校では考える力を育成し、情報を正しく判断し行動できる思いやりや慈しみにあふれた人を育てたいと考えています。今後ともご支援ご協力をお願いいたします。

着任者の挨拶

教諭 谷口 奈々絵【たにぐち ななえ】(教科:英語)

5月12日付けで北陽高校から着任してまいりました。公立高校での経験は少なく、まだまだ知らないことばかりですが、阿寒高校の生徒のみなさんと一緒に生活を送るなかで、共に学び、成長して行きたいと考えています。通勤距離片道30kmは未知の世界です。通勤途中で、清々しい風を感じたり、野生動物を見かけたりなど、毎日一つずつ発見があることも新鮮に感じていますし、今日はどんな発見があるのかと楽しみでもあります。新しい環境にも早く慣れ、充実した時間をみなさんと過ごせるようになりたいと思っています。よろしくお願いいたします。

遠隔授業



臨時休業期間中、遠隔授業の科目である「コミュニケーション英語Ⅱ」(2年生選択A)では、遠隔授業の配信先である札幌・有朋高校の古起快先生とGoogleのクラウドサービス「G Suite」(ジー・スイート)を利用して、オンラインによる講習を行いました。生徒たちは戸惑うことなく新しいツールを使いこなしており、適応力の高さを感じるとともに、新しい学習のカタチとして今後の可能性を感じる取り組みでした。生徒たちは、「普段の遠隔授業よりも先生とのコミュニケーションが取りやすかった。」「質問をしたらすぐに答えてくれて助かった。」という感想を述べていました。

学校再開について

コロナウイルスの影響で4月から臨時休校でしたが、5月16日から学年ごとの分散登校を始め、6月から全学年そろっての授業が再開されました。休業中は各教科の課題が郵送され、生徒たちはその課題を自宅で取り組んだり、リモート授業を在宅で行っていました。また、ポートフォリオを利用して担任とクラスの生徒の体調や課題の進捗状況など適宜連絡を取り合っていました。久々にクラスメイトに会えて楽しいと思うと同時に、これから行事などがどうなるのかという不安も抱えながらの高校生活です。この難局は阿寒高校の生徒と保護者、教師が一丸となって乗り越えていきます。



グラウンド転圧

6月13日(土)高山建設株式会社様により本校グラウンド転圧及び整備をしていただきました。高山建設株式会社様に厚くお礼申し上げます。また、天候に恵まれた結果とはいえ、砂埃がかなり舞ってしまい、近隣住民の皆さまにご迷惑をおかけすることになってしまいました。お詫び申し上げますと共にご理解いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。



7月行事予定

- 10日 選択科目オリエンテーション
- 21日 国道花壇整備(第3学年)

